

ふりがな 氏名	にいみ ゆかり <b>新實 夕香理</b>	職名	教授
取得学位	博士(看護学)	学会での受賞歴	
主な担当科目	基礎看護技術演習Ⅰ、基礎看護技術演習Ⅱ、基礎看護技術演習Ⅲ、フィジカルアセスメント(看護生理学を含む)、看護過程、看護学研究ゼミナール(卒論)		
所属学会	日本看護研究学会、日本看護学教育学会、日本看護技術学会、日本看護科学学会、日本医療情報学会		

◆ 教育業績

事項	実施年月(日)	概要
看護技術に対する理解を深めるためのアクティブラーニングを活用した授業を実施	平成28年4月～平成31年3月	平成28年度から30年度の(聖隷クリストファー大学)の2年次の授業科目「基礎看護技術論Ⅱ」および「基礎看護技術演習Ⅱ」において、装着型静脈注射トレーナーや陰部モデル等のシミュレーターモデルを使用し、診療に伴う援助を教授した。4年次の授業科目「統合演習」において、シミュレーション教育を導入し、シミュレーターモデル人形を用いた学修体験ができるように運営した。單元ごとに Moodle で事前課題および事後課題を提示した。
フィジカルアセスメント WEB を利用した呼吸音聴取の技術チェックに関する振り返り	令和元年12月 令和2年12月 令和3年12月 令和4年12月	令和元年度、令和2年度、令和3年度および令和5年度の1年次後期の科目「フィジカルアセスメント(看護生理学を含む)」において、呼吸音の技術チェックを実施した。その際の振り返りを、QRコードの読み取りによるWEBアンケートで実施できるように計画した。これにより、次の授業において学生に振り返りの結果を提示できるようにした。
基礎看護学実習Ⅱ WEB を利用した看護技術経験への回答	令和3年3月 令和4年3月 令和5年3月	令和2年度、令和3年度および令和5年度の2年次後期の科目「基礎看護学実習Ⅱ」において、臨地実習中に学生が見学および実施した看護技術についてQRコードの読み取りによるWEBを利用し回答してもらう計画した。これにより、新年度オリエンテーションにおける分野別実習に向けての準備として、看護技術の経験結果を学生に即時フィードバックできるようにした。
基礎看護学実習Ⅱ 学内実習用模擬電子カルテの作成	令和5年1月～3月	基礎看護学実習Ⅱが中止となった場合を想定し、学内実習用のプログラムとして教育用電子カルテ「Medi-EYE」を使用し、糖尿病腎症患者の模擬事例を作成した。その他、模擬事例としてイレウス、胃がん、狭心症患者の事例についても作成し、臨地実習と同じような電子カルテ環境を整えた上で学内実習が行えるよう準備を行った。 令和4年度の実習では、どの実習グループも臨地での実習を行うことができたため、教育用電子カルテが活用されることはなかった。

事 項	実 施 年月(日)	概 要
基礎看護学実習Ⅱ 看護過程展開にかかわる学習計画表の作成	令和5年1月	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)への対応・考え方が変わり、令和4年度から2週間の実習が実施できる見込みとなった。そのため、5つの医療設で実習を行うすべての学生が計画通りに実習記録への記載ができるよう学習計画を示した一覧表を具体的に作成し、配布した。これにより、学生はもとより、教員・臨地実習指導者についても学習進度を確認しながら教育を行うことができるようになった。

◆ 研究業績

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
論 文	Evaluation of nurses for screen display methods temporarily invisible for privacy protection (査読付)	共	平成30年6月	Studies in Health Technology and Informatics 250	<u>Yukari Niimi</u> , Katsumasa Ota, Chikako Ikegami p.200
	分割型実習で学生が看護過程を展開するための教育方略 (査読付)	共	平成30年3月	聖隷クリストファー大学看護学部紀要 26号	榎原理恵、鶴田恵子、 <u>新實夕香理</u> 、炭谷正太郎、佐久間佐織、水野美香、柴田恵 p.51-57
	Development of the Inpatient Dignity Scale Through Studies in Japan, Singapore, and the United Kingdom	共	平成31年2月	Asian Nursing Research 13	Katsumasa Ota, Jukai Maeda, Ann Gallagher, Michiko Yahiro, <u>Yukari Niimi</u> , Moon F. Chan, Masami Matsuda p.76-85
	Health Information Sharing Among Muslim Women in a Japanese Mosque	共	令和元年8月	Stud Health Technol Inform 21(264)	Ota K, Furusho H, Mawaki A, <u>Niimi Y</u> , Ikegami C, Arakawa N, Maeda J p1968-1969
	タブレットを用いた情報プライバシー上のニーズを把握する方法に対する看護師の評価	共	令和元年11月	医療情報学 39(Suppl.)	<u>新實夕香理</u> 、太田勝正、曾根千賀子 p.905-909
	タブレットを用いた情報プライバシー上のニーズの把握法:患者による評価 第1報	共	令和2年11月	医療情報学 40(Suppl.)	<u>新實夕香理</u> 、太田勝正、曾根千賀子 p.952-956
	Developing a self-checklist of staff development behavior for associate nurse unit managers using the Delphi method (査読付)	共	令和3年3月	Nursing & Health Science 23(1)	Kazuyo Shimazaki, Katsumasa Ota, <u>Yukari Niimi</u> p.195-207
	フォーカスグループインタビューによる主任看護師の人材育成行動の抽出(査読付)	共	令和3年7月	日本看護学教育学会誌 31(1)	嶋崎和代、太田勝正、 <u>新實夕香理</u> p.165-174

区分	著書・論文・発表テーマ・作品・演目などの名称	単・共	発行・発表年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏会の名称(会場名)	備考
論文	Proxy evaluation of dignity expectations and satisfaction of older patients with dementia by family members and nurses (査読付)	共	令和3年8月	Nursing Open, 00, 1-15. Doi.org/10.1002/nop.1024	Eriko Otake, Katsumasa Ota, Chikako Ikegami, <u>Yukari Niimi</u> , Satoko Yamada, Jukai Maeda, Masami Matsuda
	タブレットを用いた情報プライバシー上のニーズを把握する方法: 外来通院患者による評価 第2報	共	令和3年11月	医療情報学 41(Suppl.)	<u>新實夕香理</u> 、太田勝正、曾根千賀子 p.1074-1077
	地域中核病院と診療所等との情報共有の現状—提供する情報の患者への説明に焦点をあてて—	共	令和4年11月	医療情報学 42(Suppl.)	<u>新實夕香理</u> 、太田勝正、曾根千賀子、大竹恵理子 p.1364-1368
学会発表	A method for displaying electronic patient records based on information privacy (ポスター)	共	平成29年5月27日-6月1日	The International Council of Nurses Congress 2017 (Barcelona, Spain)	<u>Yukari Niimi</u> , Katsumasa Ota, Chikako Ikegami Abstracts p.88
	Method of estimation of expectation and satisfaction with dignity of the patients with dementia - Feasibility of iPDS as Proxy Estimation of Patient Dignity- (口頭発表)	共	平成29年9月15-16日	18th International Nursing Ethics Conference (Leuven, Belgium)	Katsumasa OTA, Eriko Otake, <u>Yukari Niimi</u> , Chikako Sone, Satoko Yamada, Jukai Maeda, Masami Matsuda Final program p.11
	Components of nursing care for patients with dementia (ポスター)	共	平成29年10月20-22日	International Nursing Research Conference 2017 (Bangkok, Thailand)	Chikako Ikegami, Katsumasa Ota, <u>Yukari Niimi</u> Proceedings 24. All-Abstracts A160.pdf
	プライバシー保護のために一部非表示にした画面表示方法に対する医療従事者の評価 (ポスター)	共	平成29年11月21-23日	第37回日本医療情報学連合大会(大阪府)	<u>新實夕香理</u> 、太田勝正、曾根千賀子 プログラム・抄録集 p.394
	シミュレーション学習を用いた事例課題における看護学生の体験 (ポスター)	共	平成29年12月16-17日	第37回日本看護科学学会学術集会(仙台)	倉田亮子、皆川敦子、山田智恵、富田元、近藤彰、坂恒彦、西村淳子、 <u>新實夕香理</u> 、佐藤ゆかり 日本看護科学学会学術集会講演集 37回 p [PC-14-10]
	認知症看護ケアの実施の程度と専門的知識の有無との関連について (ポスター)	共	平成29年12月16-17日	第37回日本看護科学学会学術集会(仙台)	曾根千賀子、太田勝正、 <u>新實夕香理</u> 日本看護科学学会学術集会講演集 37回 p [PE-66-4]

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
学会発表	Evaluation of nurses for screen display methods temporarily invisible for privacy protection (ポスター)	共	平成 30 年 6 月 6-8 日	International Conference on Nursing Informatics 2018 (Guadalajara, Mexico)	<u>Yukari NIIMI</u> , Katsumasa OTA, Chikako IKEGAMI Stud Health Technol Inform. 2018; 250: 200.
	Methods for the proxy estimation of dementia patients' thoughts on dignity (口頭発表)	共	平成 30 年 9 月 1-2 日	19th International Nursing Ethics Conference (Cork, Ireland)	Eriko Otake, Katsumasa Ota, Chikako Ikegami, <u>Yukari Niimi</u> , Satoko Yamada, Jukai Maeda, Masami Matsuda Book of Abstracts p.53
	徳の倫理の視点からの看護師と患者との関わりの検討 よい関わりの要素の抽出(口頭発表)	共	平成 30 年 12 月 15-16 日	第 38 回日本看護科学学会学術集会(愛媛)	籠玲子、太田勝正、 <u>新實夕香理</u> 日本看護科学学会学術集会講演集 38 回 p[O18-5]
	Health Information Sharing among Muslim Women in Japanese Mosque (ポスター)	共	令和元年 8 月 25 日	MedInfo 2019 (France, Lyon)	Ota K, Furusho H, Mawaki A, <u>Niimi Y</u> , Ikegami C, Arakawa N, Maeda J
	Differences in frequency of dementia care according to number of years of clinical experience and presence of expert knowledge of the nurse(ポスター)	共	令和元年 10 月 24 日	The 11th International Association of Gerontology and Geriatrics Asia/Oceania Regional Congress (台湾・台北)	Chikako Ikegami, Katsumasa Ota, <u>Yukari Niimi</u> Program Book p.96
	タブレットを用いた情報プライバシー上のニーズを把握する方法に対する看護師の評価(ポスター)	共	令和元年 11 月 24 日	第 39 回日本医療情報学連合大会 (千葉、幕張)	<u>新實夕香理</u> 、太田勝正、曾根千賀子 プログラム・抄録集p.442
	Continuing Education of the Middle Nursing Manager and Their Capability of Human Resource Development of Staff Nurses(口頭発表)	共	令和元年 12 月 2 日	Nursing World 2019 (Australia)	Katsumasa Ota, Kazuyo Shimazaki, <u>Yukari Niimi</u> World Congress on Nursing Education & Practice p.15
	Examination of the items on the human resource development behavior self-checklist for chief nurses: The modified Delphi survey (ポスター)	共	令和 2 年 2 月 28 日	The 6th International Nursing Research Conference of World Academy of Nursing Science (大阪)	Kazuyo Shimazaki, Katsumasa Ota, <u>Yukari Niimi</u> Programme p.88 Abstracts p.235
	タブレットを用いた情報プライバシー上のニーズの把握法:患者による評価 第 1 報(ポスター)	共	令和 2 年 11 月 20 日	第 40 回日本医療情報学連合大会 (静岡、浜松)	<u>新實夕香理</u> 、太田勝正、曾根千賀子 プログラム・抄録集p.327

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年 月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
学会発表	認知症高齢者の尊厳への配慮に おける急性期病棟の看護師が抱く 困難感と尊厳の評価方法の検討	共	令和2年 12月	第40回日本看護科学学 会学術集会(東京)	大竹恵理子、曾根千賀子、新實 夕香理 講演集 P10-057
その他 交流集会	タブレットを用いた情報プライバシ ー上のニーズを把握する方法: 外来通院患者による評価 第2報	共	令和3年 11月19日	第41回日本医療情報学 連合大会(愛知、名古 屋)	新實夕香理、太田勝正、曾根千 賀子
	地域中核病院と診療所等との情報 共有の現状—提供する情報の患 者への説明に焦点をあてて—	共	令和4年 11月19日	第42回日本医療情報学 連合大会(北海道、札 幌)	新實夕香理、太田勝正、曾根千 賀子、大竹恵理子
	看護倫理について一緒に考えよう —東海看護倫理検討会 TNE47で	共	令和4年5 月29日	日本看護倫理学会第15 回年次大会	太田勝正、伊藤千晴、 <u>新實夕香 理</u>